

平成30年度 「総合」専門部活動報告

総合専門部では例年通り、下記の日程にて生徒の
発表交流会を実施しました。

期日：平成30年10月30日（火）

場所：山形県青年の家（天童市）

参加：県内総合学科8校の代表生徒（2～3名）
引率教員（8名）・レクリエーション講師
山形県レクリエーション協会 佐藤氏
県教育委員会指導主事・副部長

1. 発表会の目的

県内総合学科高等学校（8校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る場とします。

2. 内容

- （1）生徒間の交流を円滑にするための集団活動。
- （2）各校の特色ある学びや活動を発表し、意見交換会。

3. 実施

【午前】アイスブレイク



県レクリエーション協会理事の佐藤眞隆氏を講師に招き体育館にてアイスブレイク活動。初対面の生徒達の活動を円滑にするため、様々なレクリエーションを通し身体を動かしながら心をほぐしました。

【午後】発表会

各校の学び、活動についての発表。各校それぞれ特徴的な取り組みについて報告しました。

- ① 天童高等学校～学校紹介
- ② 北村山高等学校～地域に根ざした高校を目指して
- ③ 鶴岡中央高等学校～地域との繋がりを持った



学びの紹介

- ④ 庄内総合高等学校～学校・活動紹介
- ⑤ 高島高等学校～オーストラリア・シングルトン研修報告
- ⑥ 左沢高等学校～学校紹介
- ⑦ 荒砥高等学校～活動紹介～地域と共に～
- ⑧ 遊佐高等学校～域との結びつきを活かした私たちの学びの紹介

各校様々な工夫を施したプレゼンテーションを実施することができました。

交流会



各校の発表を受け、ランダムに班分けされたメンバー（3人組）で、各校の活動について意見交換をおこないました。アイスブレイクの甲斐もあってコミュニケーションもしっかりとれていました。終了後のふり返りからも、この交流会の場で「同じ総合学科でも、さまざまな形態や取り組みがあり、自分の学校でも新しい活動としてとり入れていきたい」という意見や「同じような悩み（学校の活動の中で）を抱えている人もいて相談する機会になりました」ともあり、とても意義深い交流会となりました。